

2002 年、大学のインターンシップ先のバン・ダ・ミーア テニスアカデミー (アメリカ・サウスカロライナ州) で、トーマス嶋田氏 (元デビスカップ日本代表) と知り合ったことがきっかけで、帰国後に竹内映二氏 (元デビスカップ日本代表監督) に師事。

竹内庭球研究所(テニスラボ)でトッププロ・ジュニアを指導し、2006年から4年間、ナショナルコーチとして主に女子ジュニアの強化に携わり、2009年ワールドジュニア女子(14歳以下)日本代表監督として世界大会第3位に輝いた。

2010 年から2年間、不田涼子プロのツアーコーチとして海外を転戦。近年はテニスラボで育成・強化を行う傍ら、日本テニス協会が推進する西日本トレセン事業にて、各地方のトップジュニアの育成にも力を注いでいる。

主な経歴	
2003年	フロリダ州立西フロリダ大学卒業
2005年~現在	(有)竹内庭球研究所で竹内映二氏(元デビスカップ日本代表監督)に師事
2007年	ジュニアフェド杯監督に就任(奈良くるみ・土居美咲・山外涼月)
2008年	(公財) 日本テニス協会公認 S級エリートライセンス 取得
2009年	ワールドジュニア女子(14歳以下)監督に就任 世界大会3位 (小和瀬望帆、足立真美、奥野彩加)
2010~12年	不田涼子のツアーコーチとして約 2 年間のツアー帯同
2013年	ブリヂストンスポーツとアドバイザリー契約締結
2021年	ラコステジャパン(Tecnifibre/Lacoste)とアドバイザリー契約締結